



田植え

ゴールデンウィークに田植えをしてきました！え!?そんなに早い時期に田植えをするの?って思われる方もいるかもしれません。お米の種類によっては、これ位の時期から植える品種もあるんだそうです。でもなぜ田植え...?それはお米を安く譲ってもらうためです!(笑)しかも自分が育てた(田植えと稲刈りのお手伝い)かしていませんが...汗)お米はうまい!!ということで、毎年お手伝いしているんです。私もこの年になるまで田植えや稲刈りなんてしたことはありませんでした。お米は買うもので、作る物ではありませんでした。でも農家さんに話を聞くと、お米を育てるのって、大変なんだな~って気付かされました。水の管理や、雑草が生えてきてしまうので、それを丁寧に抜いたり、虫がつかないように薬剤を散布したり...。秋の収穫までやることはたくさんあります。しかも今

でこそ機械化が進んで、田植えと稲刈りは機械である程度、楽ができますが、数十年前前までは、こんな便利な機械もないので、半分は手作業だったそうです。広い田んぼに1本1本苗を植えていく姿を想像しただけでも恐ろしくなってしまう。昔の人達が頑張ってくれたおかげで、今は便利な世の中になったんだな~って感じました。でも、お米を育てるのは労力も必要ですが、お金も結構かかるみたいです。機械だってたくさんいます。田んぼを耕すトラクター。稲を植える田植え機。稲刈りをするコンバイン。それぞれが数百万円します。さらには、肥料や収穫したお米を乾燥させる費用、玄米を脱穀する費用など、おいしいお米になるまでに、たくさんの労力と費用がかかっている事を知りました。お米って、結構軽く見られていて、簡単に残したり廃棄したりされがちです。



でもこれだけ多くの想いが詰まった食べ物なんだ!って思ったら、無駄にできなくなりました。お米に限らず、野菜や果物、肉だって、同じだけの想いがこもって、私たちの食卓に届いているんだと思います。だからこそ、命あるものをいただく事と、ここまで育ててくれた過程に感謝して「いただきます」と声に出して食べたいです。毎日、当たり前のように3食ご飯が食べれるという、素晴らしさをこれからも忘れないようにしたいです!



喜んでいただけました!のコーナー

先日、スーパーに買い物に行った際にレジがけっこう混んでいました。どの列も人がたくさんだったので、諦めて並んでいました。自分の番が近づいた際に、ふっと後ろ見たら、小さい女の子とお母さんがオレンジを1個だけ持って並んでいました。オレンジだけのためにずっと並んでいたで「私の前にどうぞ!」って声を掛けました。その女の子とお母さんは「ありがとう」って私にいつ

レジのお姉さんにオレンジを渡していました。たったこれだけの事なんです、なんだかすごく嬉しかったです。なんだかお互いに、気持ちが通じ合ったというか、幸せな空気感に包まれました。かと思えば、先日は我先にと横入りをする年配の方を見かけたり、こういう所でも人間性が出るな~って感じてしまいました。レジの時間なんて、たった数分の事です。だったらちょっと我慢したり、譲

り合って、笑顔になったほうがいいのにな~って感じました。これからも小さな事だけど、みんなと笑顔になれたらいいな~って思います。

みんなのひとり言

先日、お店にアレクサを導入しました。アレクサとはAmazonが出している機械で、インターネットを通じて、色々な事ができる機械です。今まではCDを流していたのですが、今は、これでお店の音楽を流しています。インターネット上にある様々な音楽が簡単に流すことができるので、すごく便利です。でも、唯一の欠点がある...。それは1時間くらいで勝手に音楽が止まってしまう事!これさえなければ、完璧のにな~

今月の格言!

**失敗を恐れているなら
おそらく君は失敗するだろう**

(コピー・ブライアント)

私はこの格言に納得できないんですよ~。失敗を恐れるから事前に色々考えて、対策ができるのだと思うんです。だから私は恐れます(笑)